

平成 15 年度企画委員会事業計画（案）

平成 15 年度

担当副会長 森田 展旦

企画委員長 後藤 健市

1. 基本方針

企画委員会は、商青連が主催する全国大会・全国会長研修会と各地区のブロック大会が、参加する YEG メンバーにとって有意義なものとなること、また開催地とその地の YEG にとってこれから進んで行く方向を考える 1 つのきっかけになることを目指し活動を行います。また、商青連と日商のネットワークとノウハウを最大限活かすことによって可能となる YEG ならではのまちづくり事業について検討し、全国各地の YEG メンバーとその地域の活性化に寄与することを目指します。

2. 実施計画

1) 平成 15 年全国大会開催に関する事業（継続）

商青連と大会主管 YEG との各種調整業務を行う。

2) 平成 15 年会長研修会開催に関する事業（継続）

商青連と研修会主管 YEG との各種調整業務を行う。

3) 平成 17 年度全国大会並びに会長研修会開催地決定に関する事業（継続）

大会立候補地の現地調査等を行い、その決定に関する各種業務を行う。

4) 平成 16 年度全国大会主管地の準備に関する事業（継続）

本年度と次年度の主催地 YEG による合同会議を開催（会長研修会時）し情報交換を行うとともに、大会準備に関する各種調整業務を行う。

5) ブロック大会連絡会議に関する事業（新規）

ブロック大会開催地 YEG のメンバー（実務責任者）を一堂に会し、ブロック大会についての基本的な考え方（コンセプトやノウハウ）を共有する場を提供する。また、他ブロックと情報交換することで、大会開催地に横のつながりをもたせ、主管ブロック並びに開催地の独自性を発揮しながらも YEG が全国につながるネットワークであることを意識できるブロック大会のあり方を検討する。

6) 商青連特区に関する事業(新規)

開催地にとって、また参加するメンバーにとって全国大会をより価値のあるものにするために、主催者である商青連(日商も含む)の持つノウハウ・ネットワークを最大限活用し、その地域の活性化について開催地とともに行う取り組み(特区)について具体的に検討し、全国大会のあり方、さらには全国大会を開催することの意義と価値を検討し、今後の方向性を提案する。

7) 大会手引書等の見直し

前年度に引き続き、大会手引書等の変更について検討し、必要に応じて適宜改訂を行う。

3. 年間スケジュール

別紙参照